

鈴木あやこ

働く世代の ワーク・ライフ・バランスを 応援します！

鈴木あやこのプロフィール

1975年2月18日生まれ。成城大学卒業後、(株)NTTドコモ勤務。猿江、潮見の居住を経て、豊洲在住。働く若い世代を代弁する女性議員が不在、という江東区議会の構成に問題意識を持ち、在職中に早稲田大学大学院で政策を学び、2011年江東区議会議員に初当選。待機児童問題、子育て・介護など、ワーク・ライフ・バランス政策に注力。インターネットによる情報発信や、対話型の区政報告会「あやこcafé」の毎月実施など、「区政の見える化」を推進。

2015年 江東区議会議員選挙にて2期目の当選。

★所属委員会 (2017年度)

文教委員会 委員/オリンピック・パラリンピック推進特別委員会 副委員長

★マニフェスト大賞副実行委員長ほか、全国の地方議員の勉強会の事務局に携わる。

★趣味：料理・まち歩き・水辺歩き



鈴木あやこ区議会レポート第52号
10-11
2017
Vol.52

鈴木あやこの活動報告

岐阜市・近江八幡市・京都行政視察 (8月29-31日)

江東区議会の行政視察で、岐阜市、近江八幡市、京都市を視察。岐阜市ではBRT事業、近江八幡市では、「バーチャル・リアリティ安土城事業」、京都市の「京都をつなぐ無形文化遺産『京の食文化』」についてそれぞれお話を伺いました。視察内容は江東区が重点施策として取り組んでいる、交通政策の充実、観光推進、ブランド化推進などに大変密接な内容。特にBRT事業については、東京オリンピックを前に「都心と臨海副都心を結ぶBRT」を東京都が計画していることが大変参考になるもので、決算審査の質疑にも活用しました。視察内容を江東区政にしっかり活かしていきます。



京都市視察



岐阜市BRT

江東区総合防災訓練 (8月27日)

木場公園で開催された総合防災訓練に参加。今年のテーマは「首都直下型地震に備えて地域防災力を高めよう」行政、インフラ関連企業、消防団、町会自治会や災害協力隊が一同に集い、初期消火訓練や、インフラ復旧訓練、消火延焼訓練など、災害を乗り越えるための訓練と啓発を実施しました。江東区では、「防災都市江東」の実現のため、年に1回、木場公園と区内4箇所ですべて総合防災訓練が実施されているほか、町会単位で地域の訓練も定期的に行われています。議員活動、マンションの災害協力隊の隊員の両面で、地域防災力の向上に取り組んでいきます。



会場の木場公園にて



訓練の様子

鈴木あやこ区政報告座談会「あやこcafé」開催案内

江東区のまちづくりについて、みなさまとざっくばらんに対話する区政報告座談会「あやこcafé」最新のまちづくりの話題や議会活動のお話を中心。お気軽にお越しください！

第78回：平成29年10月30日(月) 19:00～20:30 豊洲文化センター第3研修室
豊洲文化センター住所：江東区豊洲2-2-18 8階(豊洲駅徒歩1分)





第3回定例会 開催報告 & 第4回定例会のご案内

江東区議会平成29年第3回定例会は、9月21日～10月25日までの会期で開催されました。会期中には決算審査特別委員会も行われ、一般会計、特別会計ともに認定されました。鈴木あやこは一般質問や補正予算、決算質疑などに質問を行いました。次回の第4回定例会は11月28日～12月14日まで開催予定です。



鈴木あやこの議会質問 決算審査特別委員会「豊洲埠頭内公園の管理運営官民連携事業」

豊洲ぐるり公園については、豊洲市場移転延期により当初予定の平成28年11月の開園が凍結されていたが、地元からの強い要望により、今年7月7日に部分開園。9月30日には、豊洲水彩まつりがこれまでの豊洲運河から東雲運河の通称、東電堀へ場所を移して開催され、近隣住民をはじめとする多くの方々や地域住民の方々や築地市場関係者が出席するキャナルバーや運河クルーズ、カヌーやテイングーなどの水上アクティビティを楽しんだ。待望されていた水陸両用バスの運行も9月26日から開始され、豊洲～お台場を結ぶコースでの運行開始し、私も早速乗車した。東電堀のスロープから豊洲や東雲、有明、お台場などの水辺と陸上の走行は、大変素晴らしいものであり、豊洲のみならず江東区の魅力向上に資するものになるよう、強く願っているところである。

① 豊洲ぐるり公園の全面開園について

【質問】 豊洲ぐるり公園については、現状は部分開園であり、豊洲市場用地部分は閉鎖されたままであるため、東京都中央卸売市場より、速やかに移管を受け、一刻も早い全面開園を実現すべき。豊洲ぐるり公園の全面開園はいつ頃できる見込みか、現時点での協議の状況も含め、区の見解を伺う。

【答弁】 現在閉鎖されている区域は、豊洲市場用地であるため、本区域の開放には、市場を所管する中央卸売市場から移管を受けることが必要。移管を受け、市場用地を含めた全面開園をするためには、本公園用地の安全性を確保することが必要であると認識している。現在、豊洲ぐるり公園部分が安全であるとの確約を都に求めるなど協議を重ねているところである。この協議が整い次第、無料貸付契約や維持管理協定の締結など、移管に向けた手続きを速やかに進めていく。

② 豊洲埠頭内公園 指定管理者募集の状況について

【質問】 豊洲ぐるり公園を含めた豊洲埠頭内公園について、区では民間事業者を活用した管理運営事業を導入する予定だったが、豊洲市場の開場延期に伴い、現在までその公募は凍結されたままである。管理運営事業が凍結している中、現在は何のような方法により管理を行っているのか、現状の管理形態について伺う。

【答弁】 他の区立公園と同様、職員による直接管理と清掃、緑地管理委託等により管理を行っている。

③ 豊洲埠頭内公園 管理運営事業の対応方針について

【質問】 管理運営事業をいつ導入するつもりなのか、豊洲市場本体や千客万来施設の変化によって、どう対応しようとしているのか、見解を伺う。

【答弁】 本事業の導入については、本区としては、豊洲市場本体や千客万来施設の動向によらず、豊洲ぐるり公園が全面開園になった際に、効率的な維持管理と魅力ある公園の実現を目指して、事業導入に向けた手続きを進めていく考えである。凍結中の選定手続きを再開とするのか、再募集とするのか、再募集の場合にはどう募集要項を変更するかについては、江東区公の施設に関わる指定管理者の指定手続き等に関する条例その他関係法令に基づく手続きなど、然るべき手続きを経た上で決定したいと考えている。

④ 東電堀の運用の考え方

【質問】 豊洲六丁目第二公園の前面、東雲運河の一部（通称東電堀）に豊洲五丁目スロープと豊洲ぐるり公園乗船場が整備されているが、現在の運用状況と今後の運用は。

【答弁】 豊洲五丁目スロープ及び豊洲ぐるり公園乗船場は、豊洲ぐるり公園の部分開園とともに供用開始。

両施設は、江東区水上バスステーション条例上の水上バスステーションに位置づけ、水陸両用バスの着水や上陸に使用する施設、及び船舶等の発着等に使用する係留施設として、利用者からの申請のもと、区の許可を得て使用できる施設。

今後は、豊洲埠頭内公園等管理運営事業者の募集において、非動力船の個人利用も含めた管理運営の提案も求め、本事業の導入の際には個人利用もできるものとし、更なる水辺の賑わいの創出を図っていく方針。



水彩まつり・船で賑わう東電堀



豊洲商友会のキャナルバーをお手伝い



9月25日 スカイダック2017 オープニング セレモニー参加

メール・ホームページ・facebookからのお問い合わせも歓迎です!

活動内容を毎日更新しています!

鈴木あやこホームページ(PC版)

<http://www.suzukiayako.com>

☆ブログ「鈴木あやこの活動日記」毎日更新!
☆「区議会レポート」もダウンロード可能です。



鈴木あやこホームページ(携帯版)

<http://www.suzukiayako.mymp.jp>



Facebook 公式ページ

<https://www.facebook.com/suzukiayako.koto>

Twitter

https://twitter.com/ayako_suzuki